

OPU Students 海外留学レポート

Study Abroad Report from the OPU students

プロフィール (Profile)

氏名 (Name) 野原果音
所属 (School) 工学域 物質化学系学類
学年 (Grade) 2年

留学先 (Name of overseas institution)
クイーンズランド大学オンライン講座
留学期間 (study abroad period)
2020/9/7~2020/9/25

記入日 (Date) 2020/09/27

留学レポート Study Abroad Report

<オンライン留学を通して>

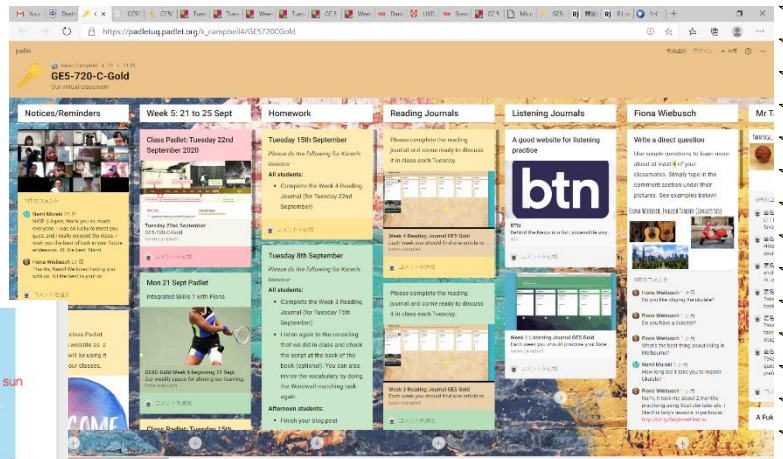
今回私は、オーストラリアのクイーンズランド大学のオンライン講座に3週間の間参加しました。オンライン留学なので、実際には行かず、家で平日毎日Zoomを用いて授業を受講することができるというものでした。

まず、この夏休みにこのオンライン講座を受講しようと思ったきっかけは、この夏休みはコロナウイルスのせいであまり遠出もできず、参加しようと思っていた留学プログラムも延期せざるを得なくなり、今まで過ごしてきた夏休みとは異なり、圧倒的に家にいる時間も増える中で何をしようか、何か1つでも得られることをしたいと考えたときに、このプログラムを見つけ、参加しようと思いました。元々、英語は好きでしたが、大学に入って英語に触れる機会も少なくなり、前期は非同期オンラインで1回生の時よりも4技能に触れる機会がほとんどなくなり、英語の力が落ちていたのを身にしみ感じていました。

授業については、週に10時間か20時間の2つがあり、日本時間で朝の9時から11時まで、11時45分から13時45分までの2コマからなっていました。私は朝の9時から11時までのみ受講し、その時間に送られてきたZoomのURLに接続すると先生と10人程度を受講生と一緒に授業を受講することができました。受講生は日本人、中国人、サウジアラビア人の計10人程度で、日本人が半数以上でしたが、様々な地方の方々でした。

Zoomを使った授業では、Padletという授業掲示板みたいなもの(右写真)、Zoomの黒板・チャットボックス、Googleドライブを用いたファイル、オンラインテキストなどを使用しました。Padletには毎回の予定であったり、宿題などの連絡、提出場所などがあり、これをもとに授業が行われました。このPadletが先生ごとにありました。

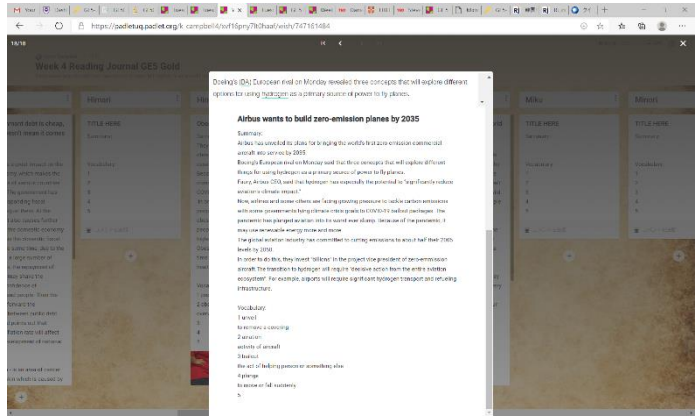
授業の内容は、月曜日と木曜日と金曜日が



同じ先生で主にスピーキングやライティングを行いました。ここでは自分の部屋にあるたからもの紹介(その記念写真がページ冒頭の写真です)や、あるトピックが与えられてどんなイメージを持つかなどをブレインストーミングして話す練習(ブレインストーミングの写真左図)、数人に分けられたクラスメイトと協力してコミュニケーションを取りながら、自分の誕生日パーティーに有名人を呼ぶなら誰を呼びたいかとその理由、そんなパーティーがあったらどの席に座りたいか、のような題材が与えられて座席表などを作成したりしました。また、オーストラリアについても触れる機会があり、州など知らなかったオーストラリアについての知識についても知ることができました。(左下写真)



火曜日は Reading Journal と言って、リーディングがメインで毎週記事を読んで英語で要約と分からない単語を Padlet に書き込むという宿題が出ました(右写真のようなもの)。また、教科書を用いてそんなに長くない文章を要約のような質問に答えたり、教科書を用いたリスニングをしたりもしました。



水曜日は、Listening Journal の日となっており、毎週の宿題として、TED や ABC ニュースなどの動画を見て、要約をし分からない単語とその意味を書くという宿題が出ました。授業では要約したものをクラスメイトと意見交換し、ディクテーションをしたりしました。

2 週目の木曜日と金曜日にはテストがありました。木曜日にはリーディングとリスニング、金曜日にスピーキングのテストを行いました。リーディングとリスニングはテストのサイトが用意されており、そこから時間内において提出するというものでした。スピーキングのテストは、テーマが与えられて 2 人で 7 分程度話すというものでした。そのトピックは、「今まで一番記憶・印象に残っているイベントについて」というものでした。

今回のオンライン留学を通じて、たくさん成長することが出来たと思います。最初は先生が言ってることであたりクラスメイトが話していたりすることを理解するので精一杯で、スピーキングはもう自分の頭の中から英語がとっさに出てこなくて全然話することが出来ませんでした。しかし、1 週間くらい経たないうちに先生やクラスメイトが言っていることが分かるようになりました。また、少しずつではあったけれども、英語も話せるようになってきて成長を感じることができました。3 週間の授業を通して、クラスメイトや先生とは、何より直接目を合わせて話すのではなく、パソコンの画面越しの交流で難しい部分はもちろんあったけれども、親しくなることができたし、楽しく授業に参加することができました。また、少し自分に積極的になれるようになった気もしています。大学生になって大人数の前に立って仕切ったり、話したりする機会が減っているせいか、間違えることに恐れて自由に答える時も発言するのが怖かったけれども、クラスメイトがどんどん積極的に発言するのを見て、刺激を受け、発言できました。もちろん、クラスメイトは日本人だけではないので、各国の特色、その人の性格もあると思いますが、私自身たくさん影響を受けたのではないかと思います。

<オンライン留学や留学に関心をお持ちの方々へ>

オンライン留学は、もちろん、実際に行って本場の空気を味わいながら、本場の生活、文化を身に持って体験する留学とは全く異なります。授業で地理や歴史については先生方がお話して下さるかもしれませんが。そういう点ではオンライン留学はデメリットが多いかもしれません。もちろん、オンライン留学は、家で受講するので、授業時間外にクラスメイトとコミュニケーションを取るということはなく、授業時間のみ英語を使うことになります。上回生になっていくにつれてインターンなどで長期休暇に行くことは出来ないけど、勉強はしたいという方などにはお勧めしたいです。クラスメイトにも、午前は英語の授業を受けて、午後はインターンに参加しているという人もいました。また、このようなコロナウイルスによるパンデミックのせいで、遠出もしづらく、実際に行くことができない今のような状況がいつ終わるかは分からないけれども、この時代に行かずともこのような機会があるので、ぜひ参加してほしいなと思います。

長期休暇、結局何してたんだろう、何も得られるものがなかったなと後悔する前に、長期休暇何しようかなと考えている方、せっかくの長期休暇なのに時間無駄にしたいくないという方、大学生の貴重な長期休暇に、オンライン留学をうけてみてはいかがでしょうか？

